

コミュニティ・スクールだより

第4回 学校運営協議会が開催されました

2月12日（木）、令和7年度最後となる、第4回運営協議会が開催され、児童・保護者・職員に向けて実施された学校評価アンケートについて熟議がなされました。

<令和7年度 学校評価アンケート概要>

- 全体的に高評価で、児童は安心して学校生活を送り、基本的な学力も定着している。
- 一部、児童・保護者・職員で評価に差が見られる項目や、昨年度と比較し評価が低下傾向にある項目がある。
- 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」という意識や体力づくりに課題がある。

<今後の改善方策>

目標設定や振り返りの定期的な実施、いじめに関する情報の職員間での早期共有化、学年団研修や授業改善、地域人材の活用、運動の習慣化による体力の向上

<学校評価アンケートについての主なご意見>

- 子供の頑張りに対して、保護者の評価目線が厳しい。成果を認めて褒めていくことが子供を伸ばすことにつながる。
- 何が地域のためになるのか、小さなことでも良い、と子供に伝えていく。
- 運動に関しては、タブレット等が課題。運動したいと思える機会をどう与えるか。
- 毎年の改善方策の効果、それがアンケート結果にどう反映されたかを明確にすべき。



貴重なご意見をありがとうございました。

運営協議会の詳しい内容は学校ホームページで公開しています。ぜひご覧ください！